

様式第五十の二（第48条第6項関係）

認定事業適応計画の（中間）実施状況の概要の公表

1. 認定の日付

令和4年12月20日

2. 認定事業適応事業者の名称

ニッカウキスキー株式会社

3. 認定事業適応計画の実施期間

開始時期：令和5年1月

終了時期：令和6年12月

4. 認定事業適応計画の実施状況

（1）事業適応計画に係る事業の目標の達成状況

アサヒグループが掲げる気候変動に関する中長期目標「アサヒカーボンゼロ」に基づき、2050年に Scope 1, 2, 3において CO2 排出量を“ゼロ”とし、カーボンニュートラルの実現を目指している。その実現に向け、2030年までの CO2 排出量を 2019年比▲70%削減を目標に、生産時に排出される CO2 の削減に努め、新たな付加価値の創出と環境への負荷低減を両立させていく。

令和5年度は、仙台工場で「ボイラー更新に伴う燃料転換（A重油→LNG）」を実施、エネルギー消費量を削減し、CO2 排出量の削減を図った。

（2）生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標の達成状況

令和5年度は、基準年度と比較して、炭素生産性が 35.1%向上した。

（3）財務内容の健全性の向上を示す目標の達成状況

令和5年度は、経常収支比率が 93.0%となった。

（4）実施した事業適応計画の内容

令和5年度は、仙台工場でのボイラー更新に伴う燃料転換を実施した。また、取得したボイラー及びLNGサテライト設備について、カーボンニュートラルに向けた投資促進税制の適用を受けた。